

**けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会  
運営・研究部会 企画・広報分科会  
06年度活動報告・07年度活動計画**

2007年4月10日

けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会  
企画・広報分科会

# 企画・広報分科会の概要

## ○ 分科会の構成 (敬称略)

- リーダー 富田 義数 (三洋電機 研究開発本部 デジタルシステム研究所長)
- サブリーダー 小林 豊幸 (NTTコミュニケーションズ 法人事業本部 担当部長)
- 小澤 慎二 (KDDI 官公庁営業部 次長)
- 坂下 誠司 (松下電器産業 ネットワーク開発センター グループマネージャー)

## ○ 分科会の活動方針

### ● 創造系活動

- ・定期的な会員への研究ニーズ調査、内外の動向調査
- ・研究ニーズに基づき、新たな産学官連携研究開発テーマを検討

### ● 促進系活動

- ・各研究開発テーマ間の交流促進
- ・シンポジウムや施設見学会等イベントの企画・実施による産官学連携促進
- ・都市産業振興や市民生活向上の観点からのアウトプット活用方策検討などの成果活用促進

### ● 整備系活動

- ・研究開発整備要望など研究活動推進

# 2006年度の活動報告①

## ● 創造系活動

- 新たな活動テーマの創出と新分科会の発足
  - ・ 国やNICTの研究開発動向、及び協議会会員アンケート調査結果に基づき、新世代ネットワークとユニバーサルコミュニケーションをテーマとする、「新世代ネットワーク分科会」と「ユニバーサルコミュニケーション分科会」、及びユニバーサルコミュニケーション分科会の下部に「ユニバーサル&ロボットシティ専門委員会」を発足。(06.4.19 運営・研究部会にて承認)

## ● 促進系活動

- 新分科会へのメンバー募集の実施(06.8)【別紙1:各分科会への参加状況】
- 新分科会発足に伴う協議会活動のPR、普及・啓蒙活動の実施(第5回産学官連携推進会議における総務大臣表彰及び出展、新パンフレットの作成)【別紙2:協議会活動のPR】
- けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2006の開催(06.11.13 大阪国際会議場)
  - ・ 「ユニバーサルコミュニケーション」を重点テーマに、その期待される社会像や今後の研究活動方針についての情報発信を行う。【別紙3:シンポジウム結果報告】

## ● 整備系活動

- 本年度は新分科会立ち上げの時期であったため施設整備に関する活動はなし。次年度以降実施予定。

# 2006年度の活動報告②

	2006年									2007年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
企画・広報分科会	● 第4回分科会 (3/31)			● 分科会幹事会 (7/31)						● 分科会幹事会 (メール開催) ● 第5回分科会 (4/10)			
創造系活動	新たな活動テーマ 創出に向けた検討			新分科会メンバー 募集に向けた検討			メンバー 募集実施 (8/10~/31)						
	● 新分科会設置 (4/19)												
促進系活動	● 新体制を更新した パンフレット作成 (総会で配布)						● シンポジウム2006 (11/13)						
	● 随時発表 (Webサイト & Newsメール送付)、情報通信技術研究交流会 (A C・N e t) 例会協賛												
整備系活動													
【オープンラボ関連】	● 第7回運営 研究部会 (4/19)			● 産学官連携功 労者表彰総務大臣賞受賞 (6/11)			● ゆめはんな 公開実証実験 (7/29)						
	● 第5回協議会総会 (5/23)									● ホームネットワー ク 接続実証実験への参加 (3/7~9)			
	● 第8回運営 研究部会 (4/27)												
	● オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催 (月1回程度)												

# 2007年度の活動計画①

## ● 創造系活動

- 定期的な会員への研究ニーズなどの調査の実施
- 研究ニーズに基き、産学官連携研究開発テーマ創出に向けた検討  
(ユニバーサルコミュニケーション分科会 新WGの検討)

## ● 促進系活動

- 第1回ユニバーサルコミュニケーション国際シンポジウム(6/14-15、主催:NICT)共催にて、重点テーマであるユニバーサルコミュニケーションについて情報発信
- シンポジウム2007(11月予定)開催、ホームページを有効活用した協議会活動の一層のPR、普及・啓蒙活動の強化(随時)
- 各分科会およびWG間の情報共有、交流の促進、及び他団体との連携・交流
- 会員からのご要望・意見に対する検討・提言

## ● 整備系活動

- 今後の施設整備に関する会員アンケートの実施

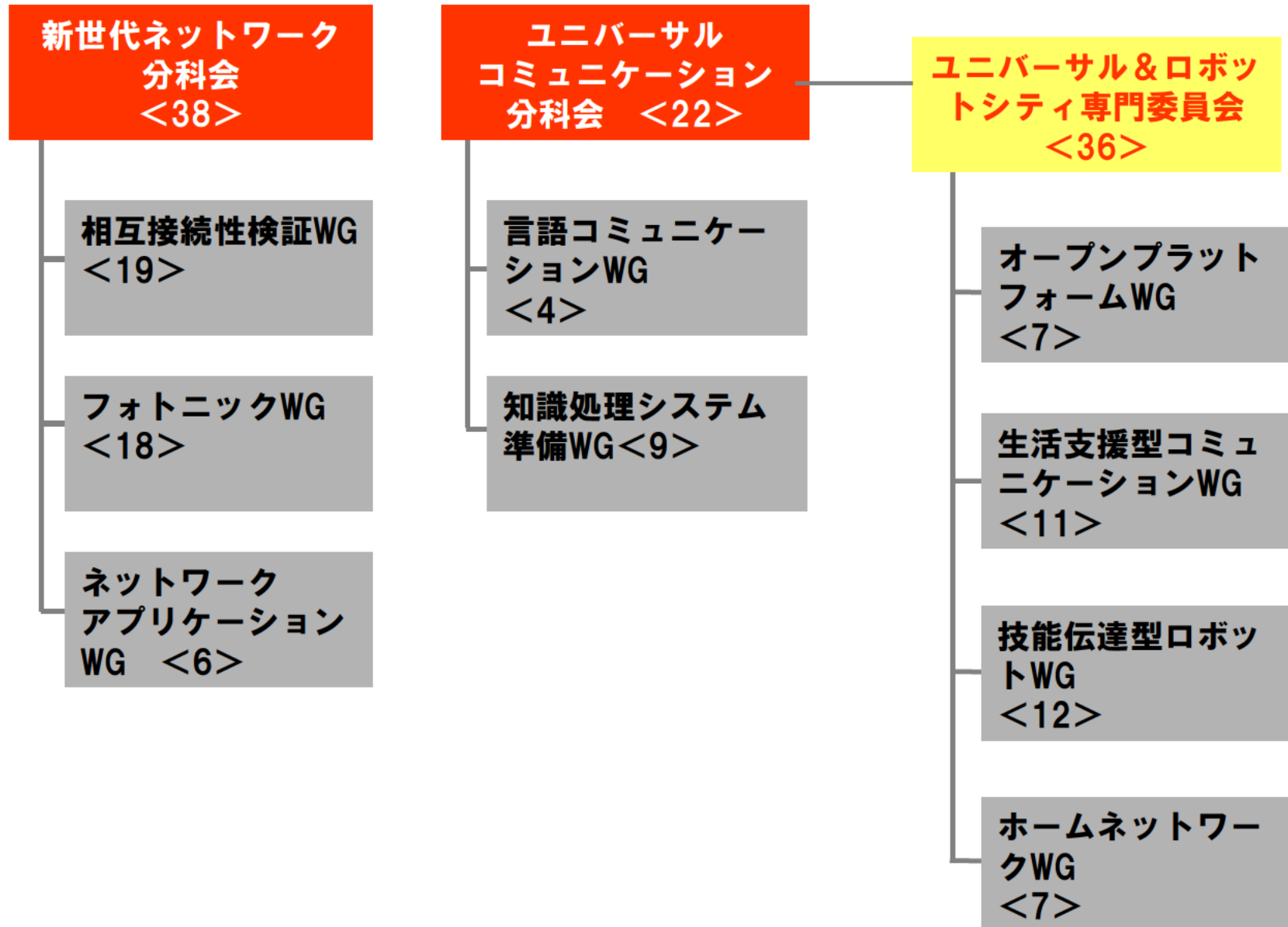
# 2007年度の活動計画②

	2007年									2008年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
企画・広報分科会												○ 分科会 幹事会	○ 第6回 分科会
創造系活動	ユニバーサルコミュニケーション分科会 新WGの検討 →												
促進系活動									○ 協議会主催シンポジウム				
	随時発表(Webサイト& Newsメール送付)、情報通信技術研究交流会 (A C ・ N e t )									例会協賛 →			
整備系活動												今後の施設整備に関する 会員様アンケート実施(予定) →	
【オープンラボ関連】		○ 第8回運営 研究部会 (4/27)	○ 第6回協議会 総会(5/22)	○ 第1回ユニバーサルコミュニケーション 国際シンポジウム(6/14-15、NICT主催)									
	オープンラボ協議会事務局打合せ随時開催(月1回程度) →												

注1:企画・広報分科会については、分科会設置要綱第4条3項により、場合により書面、Eメール等による開催とする。

# 別紙 1 : 各分科会への参加状況 (07年2月現在)

## <>が参加者数





## <第5回産学官連携推進会議(06.06.11)>

(国立京都国際会館)

### ● 平成18年度産学官連携功労者表彰 総務大臣賞受賞

○事例名: けいはんな情報通信オープンラボにおける研究開発の推進

○受賞者:

井植 敏 けいはんな情報通信オープンラボ研究推進協議会 理事長  
 秋山喜久 (社)関西経済連合会 会長  
 立石義雄 (財)関西文化学術研究都市推進機構 理事長



### ● 総務大臣賞受賞に伴う出展模様



## <新パンフレット>



著者 高橋 敏

#### ごあいさつ

17.12.30開催の第5回産学官連携推進会議(以下「研推協」)の成果として、2016年の間に産学官連携推進協議会(以下「協議会」)が設立されたことにより、産学官連携の推進が更に加速されることとなりました。

協議会には、本オープンラボを牽引してきた産学官連携推進協議会、産学官連携推進協議会の各機関、産学官連携推進協議会の各機関、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るため、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るべく、協議会を発足させることとなりました。

これまで、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るべく、協議会を発足させることとなりました。協議会が発足することにより、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るべく、協議会を発足させることとなりました。

協議会が発足することにより、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るべく、協議会を発足させることとなりました。協議会が発足することにより、産学官連携推進協議会の各機関の協力を得るべく、協議会を発足させることとなりました。



# 別紙3:けいはんな情報通信オープンラボシンポジウム2006結果報告

## 開催目的

今年4月にスタートしたNICTの「第2期中期計画」を基本とし、これまでの研究成果を踏まえつつ、「新世代ネットワーク」、「ユニバーサルコミュニケーション」をテーマに、新たな分科会体制で研究活動を推進する。

今回のシンポジウムでは、特にけいはんなオープンラボが中核拠点して取り組む「ユニバーサルコミュニケーション」を重点テーマとし、その期待される社会像や今後の研究活動方針について情報発信するとともに、本テーマに関係の深い非会員企業に幅広くPRを行い、新規会員の獲得を目指す。

## 概要

### <開催日時>

2006年11月13日(月) 12:00~17:30 於:大阪国際会議場 特別会議場

### <プログラム>

#### テーマ:「ユニバーサルコミュニケーション社会の実現に向けて」

##### ■開会挨拶

- ・開会挨拶 吉年慶一(協議会 理事)
- ・武内 信博(近畿総合通信局 局長)

##### ■基調講演

「ユニバーサルコミュニケーション社会を支える放送技術」  
NHK放送技術研究所 所長 谷岡 健吉氏

##### ■オープンラボの活動概要

- ・新世代ネットワーク分科会の研究活動概要 (佐藤リーダー:名古屋大学教授)
- ・ユニバーサルコミュニケーション分科会の研究活動概要(西田リーダー:京大教授)
- ・ユニバーサル&ロボットシティ専門委員会の研究活動概要  
(萩田総括:ATR知能ロボティクス研究所 所長)

##### ■パネルディスカッション

「ユニバーサルコミュニケーション社会への期待」

Chair : 松山 隆司氏(京都大学教授 NICT知識創成コミュニケーション研究センター長)

Panelist : 山内 智生氏(総務省 情報通信政策局 技術政策課 企画官)

美和 晃氏(電通総研 コミュニケーション・ラボ コンサルタント)

西田 豊明氏(京都大学教授)

清野 正樹氏(松下電器産業 グループマネージャー)

杉原 五郎氏(まちづくりコーディネータ・けいはんなのまちづくりを考える会 代表)

## 総括

※「来場者アンケート」結果をもとに作成

### ●参加状況

シンポジウム参加数:130名 交流会:80名

### ●基調講演について

講演内容について「80%が満足」との回答をいただいた。

### ●各分科会への関心について

新世代NWとユニバーサルコミュニケーションが25%、ユニバーサル&ロボットシティが30%と、「ロボット分野への関心の高さ」がうかがわれた。

### ●パネルディスカッションについて

討議内容について「72%が満足」との回答をいただき、ユニバーサルコミュニケーションへの関心の高さがうかがえた。

### ●全体を通して

継続開催の希望も90%と非常に高く、今年度から発足した新分科会への期待がうかがえる。



基調講演:谷岡氏



チェア:松山氏



パネリスト:(左から)山内氏、美和氏、西田氏、清野氏、杉原氏